

財政状況のお知らせ

平成23年度の決算状況と健全化判断比率及び資金不足比率の公表

平成24年町議会第3回定例会が、9月6日から13日まで開催されました。平成23年度の一般会計をはじめとする各会計の決算状況が審査され、決算が認定されました。

町の会計の基本である一般会計の決算額は、歳入が78億2,483万円、歳出が73億93万円となつたほか、国民健康保険特別会計など八つの特別会計と水道事業会計を合わせた総額では、歳入が133億6,000万円、歳出が129億9,000万円になりました。

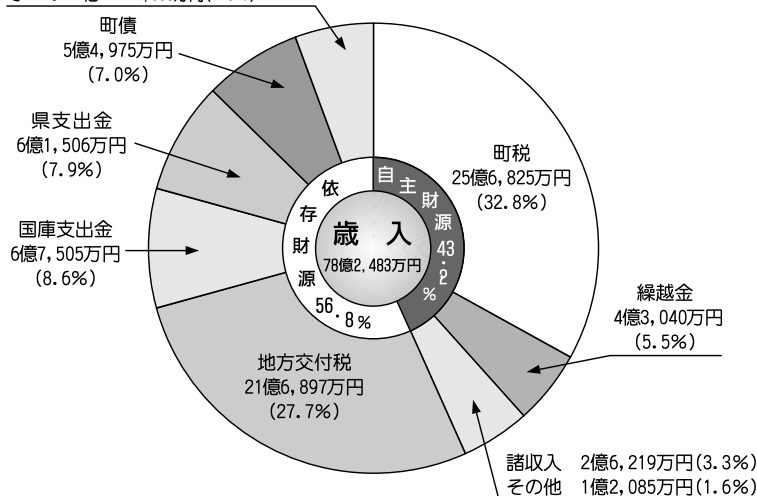
また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく平成23年度決算の健全化判断比率・資金不足比率が報告され、いずれも定められた基準内に収まり、町の財政は健全な状態であると認められました。

※本文および図表などは、千の位を四捨五入しています。合計において数値に若干の誤差が生じる場合があります。

一般会計

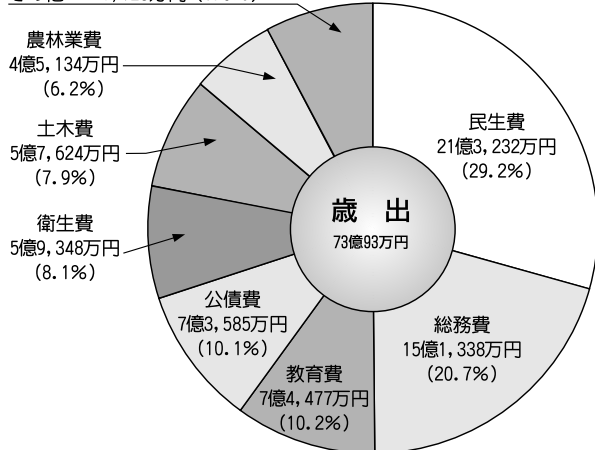
歳入決算額の内訳

地方消費税交付金 1億8,929万円(2.4%)
地方譲与税 1億6,864万円(2.2%)
その他 7,638万円(1.0%)



歳出決算額の内訳

消防費 3億5,709万円(4.9%)
議会費 1億2,523万円(1.7%)
その他 7,123万円(1.0%)



特別会計

特別会計の決算状況

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	31億4,605万円	28億8,665万円
後期高齢者医療	1億4,658万円	1億4,405万円
介護保険	13億5,457万円	13億4,689万円
中央土地区画	1億5,291万円	1億3,918万円
農業集落排水	2億5,690万円	2億5,361万円
下水道	3億6,238万円	3億5,378万円

水道事業会計の決算状況

区分	収入決算額	支出決算額
収益的会計	4億28万円	3億2,572万円
資本的会計	0円	1億7,183万円

決算に関するお問い合わせ

企画財政課財政係 内線3220

決算用語解説

- 一般会計…福祉や教育、消防など住民に広く行われる事業における歳入・歳出の会計。
- 特別会計…町が特定の事業をおこなう場合、一般の歳入歳出と区分して経理する会計。
- 自主財源…町税や町の施設の使用料など、町が独自で調達するお金。
- 依存財源…地方交付税や国・県支出金など、国や県から町に入ってくるお金。

健全化判断比率および資金不足比率

八千代町の健全化判断比率

	八千代町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.85%	20.00%
連結実質赤字比率	—	19.85%	30.00%
実質公債費比率	15.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	94.4%	350.0%	—

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結赤字比率は「—」と表示しています。

八千代町の会計別資金不足比率

	水道	下水道	農業集落排水	中央土地区画
資金不足比率	—	—	—	—
経営健全化基準	20.0%			

※資金不足額がないため、資金不足比率は「—」と表示しています。